

令和5年度 学校評価結果『自己評価』と『学校関係者評価』（一部抜粋）

1 2月にアンケート調査を保護者・3年生以上の児童・職員を対象に行いました。多くの保護者の皆様から回答をいただき、ありがとうございました。
 なお、評価結果は、ホームページでも公開していますので、ご覧ください。

自己評価	A：十分達成	B：概ね達成	C：あまり達成されていない	D：ほとんど達成されていない
総合評価	自己評価をもとに 上記のA・B・C・Dで評価			
関係者評価	評価は適切である	評価は概ね適切である	評価は適切でない	

1 知徳体の調和のとれた教育活動を展開し、子どもたちの豊かな人間性を育む。

評価項目	重点目標	自己評価	総合評価	達成状況と成果	関係者評価	学校関係者の意見・要望	今後の改善策 次年度への課題
確かな学力の育成	・基礎、基本の定着を図る。(漢字・計算) ・問題解決的な学習, 体験的な学習を通して, 自ら考え, 判断する力を育てる。	A	A	・漢字と計算の力だめしを行い, 基礎学力の定着を図った。 ・持久走大会のコースを選択制にするなど, 児童が目標をもって, 意欲的に行事に取り組めるように工夫した。 ・保護者や地域の団体(更生保護女性会)と協力し, あいさつ運動を推進した。	適切	・教職員の評価が昨年度と比べて下がっているところがあるが, 教員は自分たちを厳しく見がちである。また, 下がった要因を把握してほしい。	・定着が不十分な児童に対しては, 弱い部分を重点的に指導し, 指導と評価の一体化を図る。 ・縦割り班活動をより充実させて, 地域の自然を愛する心を育てる。
豊かな心の育成	・自他を大切に, 共に生きようとする態度を育てる。 ・地域の自然を生かした教育を推進し, ふるさとを愛する心を育てる。	B					
たくましい身体の育成	・体育の授業, 体育的行事, 外遊びを通し, 健康な体をつくる。	A					

2 教職員の授業力を高め、力量の向上を図り、信頼される教師集団をめざす。

教職員の人間力の向上	・得意分野を生かし, 力量向上に取り組む。 ・子供の人格を尊重し, 温かく接する。	B	B	・教員同士が授業を参観し合ったり, 指導員を招聘して指導法の研修を行ったりして, 授業改善をすすめてきた。 ・教員が, 子どもや保護者に信頼される接し方についての研修をすすめてきた。 ・教育活動の見直しを行い, 次年度の教育計画の中に, 反映できるようにした。	適切	・働き方改革で授業後の時間がうまく使えるようになってきていると思う。いろいろな研修もできていると思うので, もっと教員は自信をもつて, 教育活動に取り組んでほしい。 ・先生方は厳しめに自己評価していると思う。	・一人一人の子どもたちの実態をしっかりとつかみ, 個に応じたきめ細やかな指導を行う。 ・個々の教員がより力を発揮できる組織づくりを進める。 ・子どもへの温かな接し方や不祥事防止についての研修を, 今後も充実させていく。
教員の授業力向上	・問題解決的な学習(主体的・対話的で深い学び)の授業研究を進める。 ・話し合い活動のスキルを磨く。	A					
不祥事防止, 多忙化解消, 多忙感の解消	・互いのよさを認め合い, 常に報・連・相を心がけ, 共通理解を徹底する。 ・不祥事を起こさないという意識をもち, 声をかけあい防止に努める。 ・知恵を出し合い, 業務改善を進める。	B					

3 安全管理を徹底するとともに、健康・安全教育の充実を図る。

健康で規則正しい生活の定着	・生活点検を通して家庭と連携しながら取り組み, 望ましい生活習慣の定着を図る。 ・食物アレルギーの新しい対応方針のもと, 事故防止に努める。	A	A	・生活点検「けんこうチャレンジ」を通して, 生活習慣が定着しつつある。 ・児童一人一人のがんばりやよさを認めて声かけをし, 自己肯定感や自己有用感を高めるようにした。 ・いじめに対しては, 今後とも早期発見に努めるとともに, 全職員で粘り強く指導を続ける必要がある。	適切	・トラブルやいじめなどの情報を, 職員間でどのように共有しているか教えてほしい。 ・登校中の子どもに話しかけると, 学校が楽しいと言ってくれた。とても大切なことだと思う。	・子どもたちの小さな変化を見逃さないように, 全職員で子どもたちの情報を共有し, トラブルへの組織的な対応を強化する。 ・登下校の安全確保のため, 自治会と協力して, 市への要望を続けていく。
自らの力で危険を回避できる子の育成	・「安全の手引き」を活用し, 自らの命を守るための力を養う。 ・登下校の安全確保に家庭や地域と連携して取り組む。 ・風邪, 感染症予防に努める。	A					
教育環境の安全確保	・危険箇所の把握と予防に努める。	A					